

第1号議案 2016年度活動のまとめ(案)

はじめに

(2017年度情勢展望について)

- 安全保障関連法(戦争法)の運用により、自衛隊に新任務を付与、沖縄新基地建設の再開、全国各地の基地強化等がすすめられようとしています。
- モノ言えぬ社会、監視、密告社会をつくる「共謀罪」=「治安維持法の現代版」を成立させようとしています。
- 「憲法改正」に向けた動きの活発化と立憲主義の軽視が懸念されます。
- 社会保障と税の一体改革、医療介護総合確保推進法の施策の具体化の進展により国民の負担増をもたらす、医療や介護事業にも深刻な影響を及ぼそうとしています。
- 「一億総活躍社会」「地域共生社会」の具体化により、子育てから介護まで自助・自立の拡大が進められています。
- 経済的困窮者の増加、孤立と貧困の進行が加速しています。
- 地域医療構想の具体化の進展、国民健康保険の都道府県化、2018年度診療報酬・介護報酬同時改定、入院ベッド数1割削減化、消費税増税などの厳しさが増えています。
- 医師、看護師、介護職など専門職の採用の困難が続きます。

2016年度、城南保健生協は総代会で確認した「スローガン」①憲法9条を守る共同の輪を大きく広げる取り組み②社会保障構造改革の中止を求め、憲法25条を守る取り組み③誰もが安心して住み続けられるまちづくり④支部での活動の充実、の位置づけをしっかりと持ち、多くの分野の団体、個人とも連帯し、国会行動への参加、パレード、署名運動、宣伝行動(理事会前宣伝行動は毎月)を行ってきました。

城南保健生協は、安倍政権の戦争する国づくりへの暴走を許さず、人権としての社会保障をめぐす運動を引き続き広げていきます。

2016年度活動の特徴

①多くの「カフェ」「居場所」「たまり場」ができました



毎回60人以上が参加する大好評の「うたカフェ」

- 昨年の総代会で気軽に集える活動として「おれんじくらぶ」「らくだカフェ」の報告をしましたが、その後多くの「カフェ」「居場所」「たまり場」ができました。「健康づくり」「身近なよりどころ」「つながりの場」などの視

点からの取り組みです。地域の組合員が立ち上げたもの、職員が中心になって立ち上げたもの、東京南部生協と共催で立ち上げたものなど作り方はさまざまです。現在あるのは1「ゆたかカフェ」、2「おれんじくらぶ」、3「うたカフェ」、4「三ツ木カフェ」、5「池上日曜サロン」、6「らくだカフェ」、7「南大井いこいの場」、8「ゆたかカフェクローバー」、9「子ども食堂」、10「宿題外来」、11「オレンジカフェ六郷」、12「東矢口いこいの場(立ち上げ中)」です。それぞれ特徴があり、運営では軌道に乗っている「カフェ」、試行錯誤中の「カフェ」もありますが、引き続き取り組んでいきます。

②憲法カフェや原水爆禁止世界大会など憲法9条を守る共同の輪を広げられました

- 昨年5月に東京南部法律事務所、東京南部生協、との共催で鳥越俊太郎さんを招いて「私たちの知る自由が危ない」～平和な未来を守るために～の講演会を行いました。その後も3団体は協力を強め、11月には「大憲法カフェ」、2017年8月には伊藤真弁護士、松元ヒロさんを招いて憲法企画「憲法こそ宝物！」を開催します。



鳥越俊太郎さん講演会

- 毎年8月に行われている原水爆禁止世界大会には、城南保健生協が母体となっている水泳チーム城南ドルフィンから小学生が広島へ(ドルフィンは20年以上にわたり毎年、子どもを世界大会に派遣)、すずらん馬込の介護ヘルパーさんも参加しました。
- 地域では、平和行進、戦争法反対練り歩き行動への参加や、国会行動には日常的に参加してきました。



大憲法カフェ

③「よろず相談」が引き続き、地域の「駆け込み寺」として15年目に

- 2002年にスタートした「よろず相談」は15年となりました。
- 大森中診療所では、月曜日から土曜日まで相談が受けられ、組合員、地域の皆さんの支えになっています。
- 大森中診療所で行っている「よろず相談」

は毎月25～35件ほどの相談があります。

- 相談事例は、近隣トラブル、生活相談、生活保護の申請、医療・介護の悩み、労災問題、交通事故、離婚問題…など幅広く対応しています。
- 東京南部法律事務所の弁護士による「法律相談」は相談者も多く月3回行っています。また、司法書士による成年後見専門相談も月1回行っています。
- ゆたか診療所の3階で行っている「よろず相談」は、週2回の相談と月2回の五反田法律事務所の弁護士による「法律相談」を行っています。
- 2カ月に1度、相談担当者全員と診療所事務長、生協本部が集まって行う「担当者交流会」では、特徴的な事例等を出し合い、学び合い、問題解決の力にしています。
- 相談担当者は、内容をしっかり聞き、時には協力団体と連携して解決に向けて日々奮闘しています。
- 城南保健生協のよろず相談は敷居も低く、気軽に相談できると好評です。
- 「困ったことが起こったら生協のよろずがある」を多くの方にお知らせください。



大森中診療所1階の「よろず相談」コーナー

④さまざまな健康づくりの取り組みが前進

- 各「班」では定例で健康チェック(血圧測定、体脂肪測定、骨密度測定など)を行っています。
- 青空健康相談会は毎月10カ所以上で行われています。
- 昨年「歯みがきセミプロ養成講座」を行いたいへん好評でした。今年は「歯みがきステップアップ講座」を行い、9人が受講し、引き続き大田歯科の医師、衛生士の協力により受講生からはとても好評でした。
- わくわくヘルスチャレンジや保健教室、健康サポーター養成講座、誰でもできる健康体操教室、脳いきいき班会など組合員さんが楽しく参加できる取り組みを行ってきました。



誰でもできる健康体操教室

⑤文化・スポーツ・健康づくりの実践

- 全国の医療生協(保健生協)の中でも城南保健生協の文化・スポーツ・健康づくりの実践

は注目される取り組みです。今年も多くの取り組みを行ってきました。

- 春のバスハイク富岡製糸場の旅には130人参加。「一人暮らしであり外に出ないが生協のバスハイクは、まわりの方も優しくて気楽に参加できる」などの感想も寄せられています。



春のバスハイク（富岡製糸場）

- 春のウォークラリー（羽田七福いなりめぐり）、秋のウォークラリー（多摩川七福神めぐり）、新春ハイキング（三浦半島）なども好評で、羽田七福いなりめぐりには医療福祉生協連からの取材を受けました。
- 第32回大田・品川健康まつり（実行委員会）は戸越公園で行われ、4千人が参加。城南保健生協は事務局としての役割を担っています。
- 第5回「城南文化祭」は過去最多の170人が参加。日頃の練習の成果を発表する場としても好評です。グループホームみちづかの入居者さんは毎年コーラスで参加しています。
- 第7回早春駅伝フェスティバルは26チームが参加。104人がタスキを繋ぎました。
- 実行委員会として取り組んだ映画やコンサートでは、5月に「戦場ぬ止め」、「グリーンコンサート」2月に「校庭に東風吹いて」を上映しました。



新春三浦ハイキング

- 水泳チーム「城南ドルフィン」は、毎週火曜日、木曜日、金曜日の定例練習の他に、夏季合宿、クリスマス会、BBQ交流会、記録会、バザーなどを行い、子育て支援としても喜ばれています。

6 支部や委員会などの取り組み

- 城南保健生協は、大田区・品川区を15の地域（支部）に分けて活動しています。
- 委員会は「保健教育」「助け合いまちづくり」「くらしと平和」「文化スポーツ」「機関紙」の各委員会があります。
- 日々さまざまな取り組みを行っています。
- 支部、委員会では定例での運営委員会で、より充実した運営のための話し合いを行っています。



各支部で新春のつどい



介護のはなし学習会

7 事業所の様子と経営活動

- ヘルパーステーションでは、介護技術の更なる向上や職員教育として毎月ヘルパー研修を行ってきました。また、年1回はヘルパー全体研修会を行っています。
- 昨年統合した、すずらん馬込とうのき事務所は訪問介護エリアを変えず奮闘してきました。
- グループホームでは、毎月10団体くらいのボランティアさん（しの笛、フラダンス、マジック、うた、三味線…など）がみえ、楽しく過ごしています。職員の研修や事例検討会も定期的に行っています。近隣の保育園や小学校、町会とも連携をしています。
- ゆたか調剤薬局は基準調剤加算の継続取得、技術加算の取得を行ってきました。また、体制が厳しい中で4名の薬学生の実習を受け入れてきました。
- 本部は、家賃の削減や印刷機の変更、理事会交通費の見直しなどで約700万円の経費を削減してきました。

- 今年度、理事会、経営改善委員会で2016年度黒字にするため話し合いをすすめてきましたが残念ながら赤字となりました。
- 根底には低い介護報酬や更なる引き下げ、総合事業による収益減、また薬局は薬価改定により収益が大きく減りました。その中で職員は奮闘しています。引き続き医療・介護の改善に反対する取り組みを強めいきます。
- 厳しい経営状況ではありますが、展望、対策を持ち改善させ、前進させていきます。



みちづか運動会の様子

8 仲間増やし

- 2016年度の仲間増やしは366人でした。この間4年連続で仲間増やし目標700人を達成してきました。今年度は、さまざまなカフェや居場所が増える中での組合員増やしなど前進した面もありましたが、地域訪問行動への参加者を増やすことができなかつたことを中心に大きな取り組みへと繋げることができませんでした。2017年度は、位置づけを強化し、再び700人達成に向けて取り組んでいきます。

2016年度 年間主要行事の取り組み

春のバスハイク	4月24日(日)	世界遺産 富岡製糸場 130人
憲法集会	5月3日(火)	有明防災公園 5万人
2016国民平和大行進	5月6日(金)	品川〜川崎市役所
映画「戦場ぬ止め」上映会	5月11日(水)	アプリコ大ホール
魅惑のアカーディオン 大田智美	5月20日(金)	大田区民プラザ大ホール
春のウォークラリー	6月11日(土)	羽田七福いなり 17人
健康体操サポーター養成講座	6/13〜6/20	品川区立中小企業センター
介護のはなし	6月18日(土)	ゆたか診療所3階 12人
第41回通常総代会	6月25日(土)	嶺町集会室
「だれでもできる健康体操教室」	6/27〜7/11(全3回)	品川区立中小企業センター 7人
なかしんまつり	7月16日(土)	大森中川端児童公園
全国鶏の木まつり	7月23日(土)	健康チェックなど
調理講座 たまごクッキング	7月25日(月)	池上文化センター 12人
城南ドルフィン夏合宿	7/29〜7/30	桐花園 53人
第13回こらぼ夏まつり	8月21日(日)	健康チェックなど
南部音楽フェスタ	9月4日(日)	グループホーム虹の家みちづか参加
第13回全日本医連 共同組織活動交流会	9/4〜9/5	石川県 6人派遣
第7回ヘルパー全体研修会	9月16日(金)	大田区消費者生活センター 70人
原水爆禁止2016年世界大会	8月4日〜8月6日	広島県 3人派遣
仲間増やし全職員スタート集会	9月27日(火)	92人
大田区生活展	10月1日〜10月2日	大田消費者生活センター
第32回大田・品川健康まつり	10月23日(日)	戸越公園 4000人
歯磨きセミプロステップアップ講座	10月27日(木)	大田歯科 9人
わくわくヘルスチャレンジ	11/1〜11/30	70人参加
大憲法 Café in池上	11月12日(土)	池上会館 54人
なかしんバザー	11月12日(土)	大森中診療所
秋のウォークラリー	11月26日(土)	多摩川七福神 19人
新春ハイキング	1月14日(土)	三浦半島
映画「校庭に東風吹いて」上映会	2月16日(木)	アプリコ大ホール 600人
第5回城南文化祭	2月18日(土)	池上会館集会室 170人
第7回早春駅伝フェスティバル	3月5日(日)	大田区多摩川 26チーム
介護のはなし	3月25日(土)	大田区消費者生活センター 6人
介護支援研究会	毎月第3火曜日	大田産業プラザPIO
全都一斉大気汚染測定	6月、12月	大田区・品川区
大田くらしのなんでも相談会	隔月	蒲田駅
品川くらしのなんでも相談会	2016年3月〜	大井町駅
よろず(なんでも)相談	毎週火・木曜日	ゆたか診療所3階応接室
よろず(なんでも)相談	毎週月〜土曜日	大森中診療所1階
ゆたかカフェ	偶数月の第1金曜日	ゆたか診療所3階ゆたかの家
おれんじくらぶ	毎月第3土曜日	大田病院1階通所リハビリ室
うたカフェ	偶数月の第3月曜日	ギャラリー橋本
憲法カフェ	不定期	
三ツ木カフェ	不定期 基本第3土曜日	三ツ木診療所1階
池上日曜サロン	毎月第3日曜日	池上文化センター
南大井いこいの場	毎月第4火曜日	南大井シルバーセンター
らくだカフェ	毎月第4金曜日	大森中診療所6階
ゆたかカフェクローバー	毎月第2土曜日	ゆたか診療所3階
こども食堂	毎月第3火曜日	城南医薬保健協働会議室
宿題外来	毎月第2水曜日	ゆたか診療所3階
オレンジカフェ六郷	偶数月の第1土曜日	京浜診療所2階



第7回早春駅伝フェスティバル



ドルフィンから毎年参加



歯みがきステップアップ講座



第5回城南文化祭